

**九州大学百周年記念事業****概要**

本学は明治44(1911)年に設立され、平成23(2011)年に百周年を迎えます。  
この百周年を期に、本学の今後の飛躍、発展を期して、新たな知の創造の場を建設し、新時代のフロンティアを切り拓く人材の育成を目的として百周年記念事業を企画しました。  
この事業を円滑に実施するために関係各位の絶大なご支援をお願いするものです。

**背景**

平成23(2011)年、本学は設立百周年を迎え、これまで数多くの優秀な卒業生並びに研究者を輩出してきました。

今、九州大学は、世界が、そして人類が希求する知を先導するべく、グローバル化するアジアの学術リーダーとして「知の新世紀を拓く」拠点の構築を目指しています。この百周年を期に、新たな知の創造の場を建設し、新時代のフロンティアを切り拓く人材の育成を目標に、記念事業を企画、計画しました。

来し方百年の歴史を踏まえ、新世紀の空間伊都キャンパスに踏み出す、時・空のけじめにあたり、卒業生、ならびに経済界、行政・地域社会にわたる関係各位の絶大な支援をお願いするものです。

**内容**

- ・百周年記念事業
  1. 教育研究環境の整備充実を図るための九州大学基金(仮称)の創設
  2. 生涯学習時代に対応する社会人等受入れ推進事業
  3. 産学連携・地域連携等推進事業
  4. 国際交流推進事業
  5. 九州大学百年史の編纂と記念式典・記念シンポジウム等の開催

**【お問い合わせ】**

百周年記念事業推進室長 大森 禮次郎

電話 : 092 - 642 - 7122

FAX : 092 - 642 - 2113

Mail : [100thsitucho@jimu.kyushu-u.ac.jp](mailto:100thsitucho@jimu.kyushu-u.ac.jp)

# 九州大学百周年記念事業について

(平成18年11月17日)

九州大学は明治44(1911)年、20世紀の日本を担う拠点大学として設立され、平成23(2011)年に百周年を迎えます。

これまでの百年は箱崎の地を中心に、近代日本を支え・発展させる人材、12万人の学部卒業生、7万人の大学院修了者を送り出してきました。

平成16(2004)年の国立大学法人化を経て、平成17(2005)年に設立の地箱崎から新たな伊都キャンパスへ移転を開始し、新天地において新世紀の九州大学として、さらなる充実と飛躍をめざします。

さらに伊都キャンパスは、新世紀の九州大学の拠点であると同時に、地域社会や産業・経済界と連携した新しい学術研究都市づくりの拠点としての役割を担います。

今、九州大学は、世界が、そして人類が希求する知を先導するべく、グローバル化するアジアの学術リーダーとして「知の新世紀を拓く」拠点の構築を目指しています。

新たな知の創造の場を建設し、新時代のフロンティアを切り拓く人材の育成を目的として、百周年記念事業を次のとおり企画いたしました。

- 1．教育研究環境の整備充実を図るための九州大学基金(仮称)の創設
- 2．生涯学習時代に対応する社会人等の受入れ推進事業
- 3．産学連携・地域連携等推進事業
- 4．国際交流推進事業
- 5．九州大学百年史の編纂と記念式典・記念シンポジウム等の開催

来し方百年の歴史を踏まえ、新世紀の空間伊都キャンパスに踏み出す、時・空のけじめにあたり、卒業生ならびに教育界、経済界、行政・地域社会にわたる関係各位の絶大なご支援をお願いするものです。

## 九州大学百周年記念事業「コンセプト・スローガン」

(平成18年11月17日)

### 「知の新世紀を拓く」

百年の伝統を基盤とし、知の新世紀を拓く。

#### 1．新しい知の創造拠点の構築

九州大学は新世紀を拓き、より善き知の創造とその展開を目指す。

#### 2．知の アジア グローバリズム (Asian Globalism) の先導

九州大学は、グローバル化するアジアの学术交流のリーダーとして、世界が求める知の創造を先導する。

#### 3．人類の未来を切り拓くリーダーの育成

九州大学は、世界的に活躍する人材、人類の未来を託す人材を養成する。

九州大学は、これらの目標を達成するために

- 1．新しい伊都キャンパスや都心キャンパス等の九州大学の全ての拠点を知のフロンティアとして、社会と連携しながら、独自に進化させ、
- 2．国内外の学術研究機関、産業界等との広範囲な連携を通じて新時代の先端的な知を創造、発信するとともに、
- 3．新しい教育システムを開発し、知識に偏重しない自立した人材の育成を目指します。